

「みんなの YUME タイムトライアル 2023」 報告書

鹿屋体育大学スポーツアライアンス室

1. 概要

1) 目的

みんなの YUME タイムトライアル実行委員会（以下、「委託者」という。）が主催し、鹿屋体育大学（以下、「受託者」という。）が共催し、Blue Winds 事業としても開催する「みんなの YUME タイムトライアル 2023」において、当該イベントの運営業務に従事する受付や設営、場内アナウンス、大学紹介の実施等を行うスタッフとして鹿屋体育大学学生を派遣し、今後のトレーニング法や競技力向上の助言を行うことでより一層の競技力向上を図る。

2) 日時・場所

日時	場所	従事内容
令和5年12月12日（火） ～16日（土）	鹿屋体育大学	担当者事前打合せ 準備等
令和5年12月17日（日）	日置市伊集院総合運動公園陸上競技場	YUME タイムトライアル当日の業務

3) 従事者

	従事内容
学生①	(1)受付業務 (2)設営・撤収作業 (3)来場者への物品の配付・回収 (4)大学紹介 (5)大学紹介資料の作成 (6)その他、当該イベントの円滑な実施に必要な事項
学生②	上記(1)～(6)及び (7)参加者の呼び出しやタイムの通知等に係る場内アナウンス
学生③	上記(1) (2) (5) (7)
職員	日置市教育委員会社会教育課スポーツ振興係との連絡調整 上記(2) (3) (5) 及び従事学生との連絡・調整

2. 実施状況

1) 大学紹介及び大学紹介資料の作成（担当：学生①、学生②）

鹿屋体育大学及び Blue Winds 事業について、参加者に対してステージ上から紹介を行った。本学の特徴や取り組んでいる活動について、担当する学生が説明資料の準備から実施し、自分の言葉で説明を行った。イベントの司会・進行を務めた MC との掛け合いもあり、会場を盛り上げた。



大学紹介を行う様子

2) 参加者の呼び出しやタイムの通知等に係る場内アナウンス（担当：学生②、学生③）

タイムトライアルにおいて、レース前に参加者の氏名を場内にアナウンスした。

3) 設営・撤収作業（担当：全員）

テントやゴール地点のエアバルーン等、設営・撤収業務に従事した。イベント当日は風が強く、エアバルーンを固定するために、土嚢の配置等による対策を担った。

4) 来場者への物品の配付・回収（担当：学生①、学生②）

キッズランの参加者への景品の配付等を行った。

5) 甘さたま RUN への本学学生の参加

本学課外活動団体のバーベル部が甘さたま RUN に参加し、会場を盛り上げた。



6) 令和5年度「幼児期からの運動習慣形成プロジェクト（幼児期からの運動遊び普及事業）」

当日は鹿児島県から受託研究として依頼を受けた同プロジェクトの「親子で運動・体づくりキャラバン事業」も行われ、本学中垣内教授や中谷特任助教等が来場した親子に対して説明や指導を行った。



3. まとめ

イベント全体で429名と多数の参加者が来場しており、集客方法等について本学のタイムトライアルの参考になるのではないかとと思われる。

また、協賛企業6社から協賛金を得ており、自走化の参考になるのではないかとと思われる。

日置市担当部署から可能な範囲で情報共有を依頼し、それを参考資料として、Blue Winds 事業の自走化や「タイムトライアル in 鹿屋体育大学」のプロモーション等に係るSA室での検討を行ってはどうか。